ラダーゲッター

ラダーゲッター

茨城県レクリエーション協会

ラダーゲッターは，あらゆる年齢層で楽しめるニュースポーツである。ルールは簡単で，ヒモでつながっている２個のボールをラダー(ハシゴ)に向かって投げ，ボールがラダーに引っ掛かるとポイントになる。

３本のラダーには，１，２，３点とポイントが表示されており，それぞれのラダーに引っ掛かったボールの数で得点を競う。

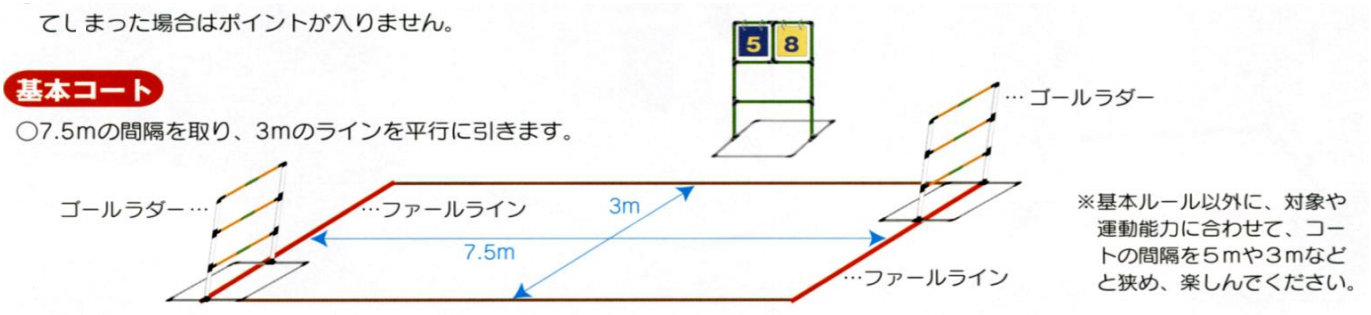
また，床にボールがバウンドして，いずれかのラダーに引っ掛かったら５点のポイントとなる。　投げ方は，片方のボールを手に持ち，もう片方のボールを下に垂らしてゆっくり前後にスウイングし，ボールが後方回転しながら飛んでいくように，アンダーハンドで投げる。

基本的なプレーの楽しみ方

・プレーヤーまたはチームは，同じ色のボールを三つ用意する。
・ファールラインの後ろからプレーヤーは，7.5m離れたところのゴールラダーに向かってボールを投げる。
・ボールがうまくゴールラダーに引っ掛かればポイントを得られる。ボールが落ちてしまったり，後のプレーヤーによってはじかれたりした場合，ポイントは入らない。

基本コート

・7.5mの間隔を取り，3mのラインを並行に引く。
＊基本ルール以外に，対象や運動能力に合わせて，コートの間隔を 5mや 3mなどと狭め，楽しむことができる。



得点と勝数

〈得点〉・一番上のラダーにボールがひっかかる：３点
・真ん中のラダーにボールがひっかかる：２点
・一番下のラダーにボールがひっかかる：１点
・地面にバウンドしていずれかのラダーにボールがひっかかる：５点

〈勝敗〉・２１点先取した方が勝ちとなる。ただし，ぴったり２１点で終わらないといけない。

例えば，１９点取っている状態で次のラウンドで４点取ってしまったら合計２３点。 その得点は無効となり，次のラウンドをまた１９点から始めなくてはならない。 もし，プレーヤーが２１点以上取ってボールが残っている場合，残りのボールは投げない。

・先攻チームが２１点先に取った場合，後攻チームは残ったボールで相手のボールを弾き飛ばすことに挑戦できる。もし，決勝点（２１点）をはじき飛ばせば，再度２１点をどちらかが獲得するまでゲームは続く。失敗すればゲーム終了となる。

・先攻/後攻が同時に２１点獲得した場合，（サドンデスプレーオフ）＝各プレーヤーが１ラウンド行い，高い点を取ったプレーヤーまたはチームの勝利となる。１ラウンド行っても，まだ同点の場合は勝者が決まるまで続ける。